

〈第8回 解答と解説〉

① 問一 (1)言える (2)わきままえざる

問二イ 問三紫荊樹 問四エ

問五④エ ⑤ア 問六イ 問七エ

問八草木 問九枝葉ゝれる 問十エ

解説 ① 〈口語訳〉 田真、田広、田慶の

三人は兄弟である。親が亡くなったのち、親の財宝を三つに分けて取ったが、庭先に、紫荊樹といって、枝葉が生い茂り、花も咲き乱れている木が一本あった。これをも三つに分けて取るべきだといって、一晚じゅう三人で相談したが、夜がもう明けたので、木を切ろうとして、木のもとへ行くと、昨日まで栄えていた木が、とつぜん枯れていた。田真はこの様子を見て、「草木にも心があるので（自分たちが）切り分けようと言っているのを聞いて枯れたのだ。まことに、人としてこの事実を十分にくみとつてやるべきではないか」と言って、（この紫荊樹を）分けないで置いておくとまた再びもとのように栄えたという。